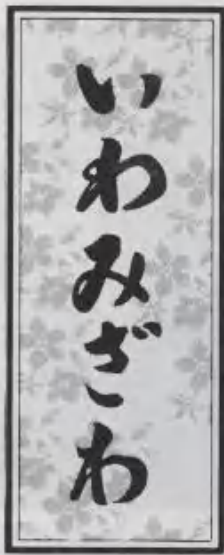


# 岩見沢駐屯地創立47周年 第12施設群創隊25周年 記念行事!!



発行所 隊友会岩見沢支部  
岩見沢市日出台1-4  
編集所 陸上自衛隊  
岩見沢駐屯地  
印刷所 北海道札幌市東区  
空知郡栗沢町農上350  
電話 (0126) 45-2721

九月二十四日、岩見沢駐屯地において岩見沢駐屯地創立四十七周年・第十二施設群創隊二十五周年を祝う記念行事を多数の来賓及び招待者を引き盛大に行なった。

初秋の小雨の中、駐屯地を一般開放して、講演、植樹祭、祝賀会食、子供広場、美術陶芸展などを催し、詰めかけた市民の方々と記念日を祝った。特に、陸上自衛隊五十年記念とあって駐屯地体育館において、札幌市在住の青木商事相談役（随筆家）八柳鐵朗氏の講話と駐屯地司令渡邊一佐の防衛講話が行われた。八柳氏は、札幌で飲食業を営んでおられる方で、それを題材に講演を依頼したところ「生きる」の演題で一時間にわたって、世界地図の中における日本国土の位置付けについて、従来ややもすれば日本中

## 隊友会岩見沢支部



記念行事を前に挨拶中の駐屯地司令



青木商事相談役 八柳鐵郎氏

を新たにした。最後に、「これからの自衛隊は、三つの改革を基調とし、特に我々自衛官の意識改革が最重要」と結ばれた。祝賀会食においては、祝賀に先立ち祝電披露・鏡開き等が行われた。祝宴が始まると旧知の友との再会及び約二百名の招待者を囲んで楽しい談笑で時間が過ぎるのを忘れるくらい盛り上がり、駐屯地記念行事を終了した。

## 岩見沢駐屯地司令

### 感謝状贈呈

岩見沢駐屯地創立四十七周年・第十二施設群創隊二十五周年に先立ち、午前九時四十分から駐屯地司令室において日頃から駐屯地の隊務運営に協力をいただいている岩見沢市 佐々木伸子女史・菅原健一氏、三笠市 林正敏氏、北村三浦蔵夫氏四名の方々に対し感謝状の贈呈を実施した。

四氏は、自衛隊の健全発展に關し深い理解と認識をもって地域住民の防衛思想の普及及び高揚に努められた。さらに、毎年多大の支援・協力をいただき駐屯地の充実発展及び隊員の士気に大きく貢献された。



写真左から 佐々木女史、菅原氏、林氏、三浦氏



平成12年度予備自衛官招集訓練

## 予備自衛官招集訓練の教官を経験して

十日までの五日間行われた。今回の大きな特徴は、幹部自衛官が過半数を占めると同時に、二十八歳から、六十二歳と年齢の幅が広く職業も様々で、各人の体力・技術・能力等を短期間で掌握するのは、地方連絡部との連携が重要なポイントでした。

九月下旬、一曹に昇任して約三年が経過した私に、中隊長が、予備自衛官の教官という重大な任務を命じました。彼らは、日頃、社会人として各企業に勤務し、年間五日間という短い招集訓練期間で有事の際、戦場に立たねばならない現状を考えると、教官としての責任の重大さと、訓練の重要さを再認識し、直ちに訓練準備に取りかかりました。招集訓練は、福村一尉以下四十五名の方々が岩見沢駐屯地において、十月六日から

## コラム 「谷地坊主」

### 心に残る年

今年も後わずかで世紀が変わる。年の終わりに向かって進む時計の針は、同時に世紀の終わりに向かって進む。二十一世紀への針は、同時に二十一世紀への針は向かっている。時の区切りはしよせん人が決めたもので、妙な感じがする。

二十一世紀は二〇〇一年からです。では、何年が二十一世紀の最後の日ですか？ 昔さん二〇〇〇年はどこに属するのでしょうか？ 正解は、「どこにも属さない。」二十一世紀の最後の日です。自衛隊は、創隊五十周年を向かえ区切り

の年ともいえます。それを好機として岩見沢駐屯地においても記念の植樹祭を催し、隊員一同が過去をかみしめた。自衛隊にとっては、愛されることから始まり信頼を勝ち取るまでの成長を上げた半世紀だった様な気がする。私が入隊当時の頃、営内生活においては、一段ベツトで間仕切りもなく殺伐とした居室、娯楽といったら外で暗くなるまでスポーツに明け暮れ、また、昔で車座になりただけもなく酒を酌み交わし騒いでいたような気がする。現在は、居室が個室化となり隊員個々のプライバシーが守られ自由な営内生活がくられ前にくらべて飛躍的な成長をとり、さ



# 栄光を讃えて

## 第三施設団長の感謝状を受賞

顧問 長崎 進氏

平成十二年九月二日、南恵 岩見沢支部顧問の長崎進氏

（前支部長）に第三施設団長 三田克巳陸将補から感謝状が 贈呈されました。

長崎顧問は、昭和二十五年 九月自衛隊に入隊され、二十 九年間の勤務を終えられ、昭 和五十四年八月退官、その 後、隊友会岩見沢支部理事を 経て平成七年から平成十一年 までの四年間、隊友会岩見沢 支部の支部長を勤め、隊友会 岩見沢支部の発展・充実のた め日夜努力された。現在は顧

問として活躍されておりま す。 この間五十年、半世紀にわ たり第三施設団及び第十二施 設群の発展・充実に貢献され たとともに、隊友会岩見沢支 部長として会の発展強化及び 地域住民への防衛意識の向上 等防衛基盤の育成に尽力さ れ、その功績が認められ、こ の度の受賞となりました。 これは、隊友会岩見沢支部 会員にとりまして誠に喜ば しいことであり、心からお祝 い申し上げたいと思います。



隊友会岩見沢支部 顧問 長崎 進氏

# 駐屯地創立記念日

## 古巣に集う隊友



左から風間氏、近藤氏、八柳氏

平成十二年九月二十四日（日）に岩見沢駐屯地創立四十七周年、第十二施設群創設二十五周年記念行事が実施され、隊友会岩見沢支部からも支部長以下多くの隊友が参加致しました。



左から青木氏、寺島氏、神田氏、河原3尉、古賀氏

記念講演は、ススキノにある「みかど」という店の総支配人をされている八柳鐵郎氏が講演された。講演内容としては、ススキノのホステスさんの生き方を通して、「生きる」ことをテーマにその大切さと、難しさを話され、大変有意義なお話でした。



左から清水氏、小林氏、志田氏



左から桜井氏、原田氏、松田氏、黒田氏

### 「年寄りの繰り言」

二十世紀最後のオリンピックであるシドニーオリンピックも終わってしまいました。毎日テレビを見る楽しみが有って、退屈しないですみました。いや毎日興奮してたかな！

シドニーオリンピックは前回のオリンピックと違って日本女性の活躍には目を負張るものがあった。水泳の「メチヤクヤしい」に始まり柔道、

ソフトボール、シンクロ、そして女子マラソンと大和ナデシコは頑張った。（大和ナデシコなんて言葉は死語だよ）

お粗末と言えれば柔道の審判もお粗末、お陰で金が銀になつてしまつて、本人は悔しいよな、「弱いなから負けたのです」と言つてたけれど悔し涙もでるよ、「この四年間なん

だと思ってるんだ」でも、女子マラソンの高橋尚子さんは頑張ったよな、日本マラソン初の金メダルは素晴らしいものだ、全くの快挙だ。男子は同じ場所を走つて、あの程度だものな、どんな練習をしたのかな。

高橋尚子さんに国民栄誉賞が贈られるそうで「おめでとーございませう」この話がでたら柔道の田村亮子（ヤワラチャン）さんにも「あげるべきだ、あげてほしい。」という投書等がだいぶ有つたように

私にはヤワラチャンにも贈つてほしいものだと思うな。あの根性と頑張り、そしてその努力を男性が見習うべきだよ。

そう言えば、日本が開会式に着ていたマントは派手で良かったけれど、斬新なデザインで驚いたのかと思つたら、違ふんだって、虹色はゲイとかホモの色だから驚いたのだそうだ。（ウソか誠か知らないけれど）それで日本

のオリンピック委員会の服装をきめる委員会で一悶着あったとか？

着想は良かったけれど、もう少し調査すべきだったかも。日本女性の活躍を見ることが、現代の若者の行動も理解できる。息子の友達が集まつて何かをするのを見ていると、主導権を握っているのは女性だよな。男性はシッカリしてくれ、親父の権威を取り戻せ、読者諸氏も頑張つて下さい。

蔵本 久男 記



### 十一師団指揮所 構築訓練に参加して

第三七砲隊 二曹 井 堀



悪天候の中での通路部の構築

二十世紀を締めくくるであろう今世紀最大?ともいえる掩体構築訓練が北大演習島地区で行われた。本体部総延長約三三六メートル、通路部約三十メートル及び発電器室か

らなる巨大な構築物で山は変化していった。

進入当初からの雨、砂防ダム手前約二百メートルという数時間には資材卸し位置で激流と変えた。すでに卸しに飲まれそうになる一幕もあり、そんな中での構築訓練が始まった。

今までの経験のない大きな形状、予想もしていなかった数々の隘路等に戸惑いながらも全員一丸となって任務達成へとたどりついた。今回の訓練で得たものは、長期間に渡っての構築訓練であり、数多くある中でも、やはり施設科としては重要である準備の周到ではなかったかと思

### 中隊検閲に参加して

第三四砲隊 二曹 堀 部

今回、私は初めて中隊検閲に参加する事になりました。

最初に検閲と聞いたときは、何をやるのか具体的なことが解らず先輩方に色々な事を教えてもらいました。帰ってくる言葉は「寝られない、食べられない、寒い」の連発で、不安がつのるばかりでした。しかし、いつまで不安がっ

## 第十二施設群「射撃の部優勝」

### 団戦技競技会での活躍

平成十二年十月三十一日から十一月二日の間、南恵庭駐屯地・南恵庭訓練場及び東千歳第一基本射場において平成十二年度団戦技競技会が行われた。戦技の種目は「射撃・持続走」、後方の分野で「ラッパ・炊事」に分かれて競技会が実施された。

後方戦技は、ラッパ・炊事と二部門で実施された。



後方戦技競技会 (10/31)

炊事は、普段我々自衛官にと

って必要不可欠なもので、生命線でもあり活力源となるため中隊の代表は真剣に取り組みされたメニューに全力を注ぎ健闘した。

ラッパは、事前に群で予選会を通過した中隊が、並み居る強豪にも音色で勝負し観衆の大きな拍手を得て第三三七施設中隊が第二二位となった。射撃は、年度当初から「一発必中」を念頭に置き訓練に



持続走競技会 (11/2)

励んだ結果、中隊対抗Bグループで優勝第三一二施設器材中隊、群対抗の部「優勝」を勝ち得ることができた。

最後の種目持続走では、春の残雪から暑い夏を通し鍛えた成果を本番に充分発揮した各選手は、大粒の汗を流して完走し三日間の激闘を終えた。



岩見沢ふるさと百餅祭り支援中の336施設中隊

### 各市町村夏祭り支援

岩見沢駐屯地は、岩見沢市・栗沢町・北村の三箇市町村の祭り支援を行っています。

第三三六施設中隊は、九月中旬岩見沢市で行われた「ふるさと百餅祭り」の支援を行いました。このお祭りは長寿を願う祭りで、街の真ん中に十三メートルのやぐらを構築しそこから杵を四方に張ったロープで持ち上げうすに落とし餅をつくります。支援内容としては、その杵格ともいえるやぐらの構築と汁粉の作成を担当しています。

第三三七施設中隊は、八月中旬栗沢町で実施された「農業祭」の天幕構築支援を実施

### 新隊員後期班長を経験して

第三六砲隊 二曹 井 堀

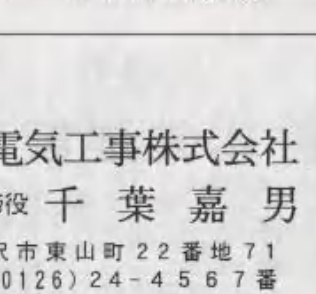
まず初めに人を教育するこ



橋梁を構築中の342箇中

それは聞いて、さらにやる気が出たのを覚えていて、さらには、状況開始になり、いよいよ、状況開始になり、様々な作業をしました。何をやらせているのか解らないことが大半を占めました。ひたすら木を切ったり、土嚢を作成したりと、とにかく先輩の言うことをやるだけでした。

自分の評価はまだまだなのですが、中隊は「良好」との事で自分は三四二施中の隊員であることに誇りに思いました。次の検閲ではもっと活躍するために、普段の仕事からプライドを持って挑みたい



連結訓練中の新隊員

とはとても難しいと感じました。特に人は、十人十色で性格も違い、感じ方も様々です。私は、班員が頼もしく成長する事を考えました。班員にとって私が班長なので、シッカリしなければ班員に悪影響を与えかねません。そこで、課業中と課業外のメリハリをつけ、時には厳しく時には優しく班員を指導しました。また心を鬼にし、反省をさせた事も有りました。

新隊員後期教育班長として経験したことは、決してマイナスにならないと思います。人を教える難しさ、人への気持ち、色々と勉強になりました。本当に良い経験が出来ました。

自衛隊退職者雇用協議会  
岩見沢支部  
事務局：岩見沢商工会議所内  
支部長：武蔵信一  
TEL：0126-22-3445

千葉電気工事株式会社  
代表取締役 千葉嘉男  
岩見沢市東山町22番地71  
電話(0126)24-4567番

お二人の族立ちを、真心のおもてなしでご祝福いたします。

Do Wedding  
IWAMIZAWA  
HEIANKAKU  
068-0362 岩見沢市上幌南1条2丁目1247-27  
電話 0126-26-3849 同 FAX  
支社 068-0024 岩見沢市4条西8丁目1番地 ヤマナカ・8E4F  
電話 0126-25-2031(代表)

人材派遣業・メンテナンス・警備業  
ビル管理資材・インテリア

はしもと商事株式会社  
本社/岩見沢市駒園5丁目6  
☎(代)22-5546  
FAX 23-0474  
営業所/栗沢・北村

車の事ならなんでも相談  
中古車販売 車検整備 板金塗装

日動火災保険代理店  
大和マイカーセンター  
代表 吉田金清  
マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1  
TEL(0126)25-2024  
自宅 岩見沢市北2条西20丁目26  
TEL(夜間)24-4576  
携帯電話 080-275-7278

東京海上火災保険株式会社  
東京海上あんしん生命保険株式会社  
代理店 赤山総合保険事務所

赤山 登  
事務所  
〒068-0362 岩見沢市上幌南1条2丁目1247-27  
電話 0126-26-3849 同 FAX  
支社  
〒068-0024 岩見沢市4条西8丁目1番地 ヤマナカ・8E4F  
電話 0126-25-2031(代表)



# 隊付教育期間の抱負

一般幹部候補生 陸曹長 島 寛伸

幹部候補生学校を卒業し、これから部隊勤務するにあたりその抱負を述べます。

一つ目は、旺盛な使命感をもち積極果敢な任務を果すことです。これからの自衛隊は、行動して評価される時代です。その為失敗を恐れず積極的にアクションを起こします。二つ目は、先人観にとらわれず判断することです。人は古い概念で物事を判断しがちです。自らの殻を破り意識改革することで向上していきます。三つ目は、自分に負けないことです。妥協を許さない強靱な精神力を鍛えて困難な任務の遂行に邁進していきます。以上部隊責任に際して



拍手の中出迎える島幹候

# 「駐屯地家族陶芸教室」

岩見沢駐屯地(司令 渡邊一佐)は、十月四日から五日の間、隊員家族及び岩見沢市民の方々を対象にした家族陶芸教室を開いた。

陶芸教室は、現在年三回実施しており今年度一回目の教室で十二名が参加された。

この教室は、岩見沢市民の方々からも高く評価されており参加希望者が多数あり受講を待たせてもらっている状態です。また北方方面隊において重点クラブに指定されており「日の出焼」として隊員に広く知られています。

今回参加された方は、過去に何回か陶芸教室に参加された方もおられ皆玄人はだして窯元の佐藤一曹がその方々を直接指導にあたり上級者が行う紐を使っての作陶を行った。



中央が第5代窯元佐藤1曹

日頃、家事等に急がしく粘土をさわっていると、その忙しさを忘れ「ただ粘土を真剣にこねると夢中になり楽しく一時を過ごせる」と参加されたご夫人が話しておられ次回開催に早くも参加したいと言う方もおりなごやかな雰囲気の中で二日間の陶芸教室を終りました。

# ヘリコプター体験搭乗に参加して

ヘリコプター 体験搭乗に参加して

東光中学校二年

岸井 沙織

十月二十一日、私は、ヘリコプター体験搭乗に参加しました。最初、私の中心には、不安な気持ちと楽しみが混ざり入り交じっていました。そんな気持ちをお願いいたします。ヘリコプターに乗り込むと、ちょっと眺めのいい席に座る事が出来ました。

そして、間もなく離陸をし、すぐに地上の建物が小さく見えるようになってしまいました。私は自分の家の付近をさがそうとしましたが、他の建物を目をうばわれて私には、そんな事はどうでも良くなってしまいました。そのうちに、すぐ地上に戻る時間になり、駐屯地に戻りました。

この体験で私が思ったことはただ一つ、また今度も乗ってみたいという事です。機会があれば、また参加したいです。(本管中岸井曹長家族)

ヘリコプターに

体験搭乗して

先日、十月二十一日、主人と共に待ちに待った、ヘリコプターの体験搭乗をさせていただきました。旅行等で飛行機に乗ったことはありますが、あの高さで、しかも、自分達の住んでいる町並み、紅葉した山々、何よりも自分の家を上から見る事が出来、とても感動いたしました。また、朝のうちの雨も止み、素晴らしい秋晴れで本当に良い思い出を残すことが出来たと思います。特に主人は、「俺は三十有余年部隊に



体験搭乗中の参加者

# 人事 往來

◎転入

【業務隊】 准尉 平間 教幸 一八普通連

♡結婚披露宴♡ 第十二施設群 第三三六施設中隊 士長 酒谷 裕樹 彰子さん

第三二施設群 第三二施設中隊 曹長 増田 義人

第三四二施設中隊 曹長 新原 義矢



12年9月1日



12年9月19日

# 永年の勤務ご苦労様でした

第三二施設器材中隊 准尉 河合周四郎



12年9月1日付



12年9月10日付



12年10月18日付

いたが乗ったのは初めて」と定年前に在職中に乗れたことを子供みたいに喜んでおりました。それにしても、せっかくの休みの中、仕事とはいえ、体験搭乗のため、お茶、コーヒー等を用意してくれ、又、私たちが普段は見ることの出来ない、全国の音楽隊の皆さんによる演奏等のビデオをフライトまでの間、流してくれたり、色々接待して下さった方々にお礼を申し上げます。

本当にありがとうございます。(三二四基通小山田曹長夫人)

# ★こんにちはお嬢ちゃん★

業務隊 一尉 門脇 美佳



長女 杏美ちゃん 9月4日

ワイワイ楽しくネ!

カラオケ無料

スナック **ノブ (NOBU)**

夜7時~深夜12時2,000円  
飲み放題・飲み放題

岩見沢市 3条西1丁目2 ☎23-8554

ゆたかな明日へ

**明治生命**

岩見沢営業所 電話 22-1637  
担当 村山利江

**H**

株式会社 **本堂建設工業**

本社 068-21 TEL 010267-2-7300  
三笠市岡山359番地1 FAX 01267-2-5858  
札幌支店 〒0003 TEL 011-561-1381  
札幌市白石区本通り南1の8 FAX 011-565-5034  
石狩支店 〒061-32 TEL 0133-73-3111  
石狩市花川南1条1丁目 FAX 0133-73-0757

豊かな味、いこいの広場  
信頼できる式場で安心の結婚式

**三井グリーンランド**  
**ホテル ザンプラザ**

〒068-0004 岩見沢市4条東1丁目6番4号  
TEL 0126-23-7788

大分県! 最優秀サービスいっぴい!

**朝日生命**  
**サンクスサービス**

〒067-0074 江別市高砂町4-3  
電話 011-384-5537  
朝日生命江別営業所  
担当 堀内千鶴

岩見沢駐屯地 岩見沢支店  
担当 佐田 貴子

0126-22-1001 (内線 338)

**あなた次第**  
リスク削減引特約

健康状態・程度の有無などで  
保険料が割引される  
チャンスがある  
リスク削減引特約です。

大きな安心とゆりのプラン

**LL-ワイド**

家族を守り、明日を生きて

**MyFamily**

担当 田村 純子 内線 338  
小川 洋枝